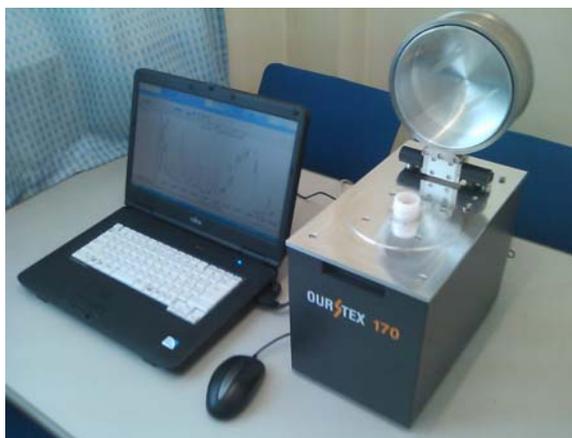


廃油中の硫黄・塩素測定

蛍光X線分析装置OURSTEX170型による廃油中の硫黄(S)・塩素(Cl)の分析例

■装置 OURSTEX170



■試料のセット～測定開始



(1) 測定条件

硫黄(S)、塩素(Cl)分析

- ・管電圧(kV)-管電流(mA) 10kV-0.1mA
- ・測定時間 200秒

硫黄(S)、塩素(Cl)は同時に分析できます。

(2) 測定手順

試料(液体)を専用試料容器に6cc程度
そのまま入れ、セットし測定

※写真の他に別途オプション「真空ポンプ」が必要です。

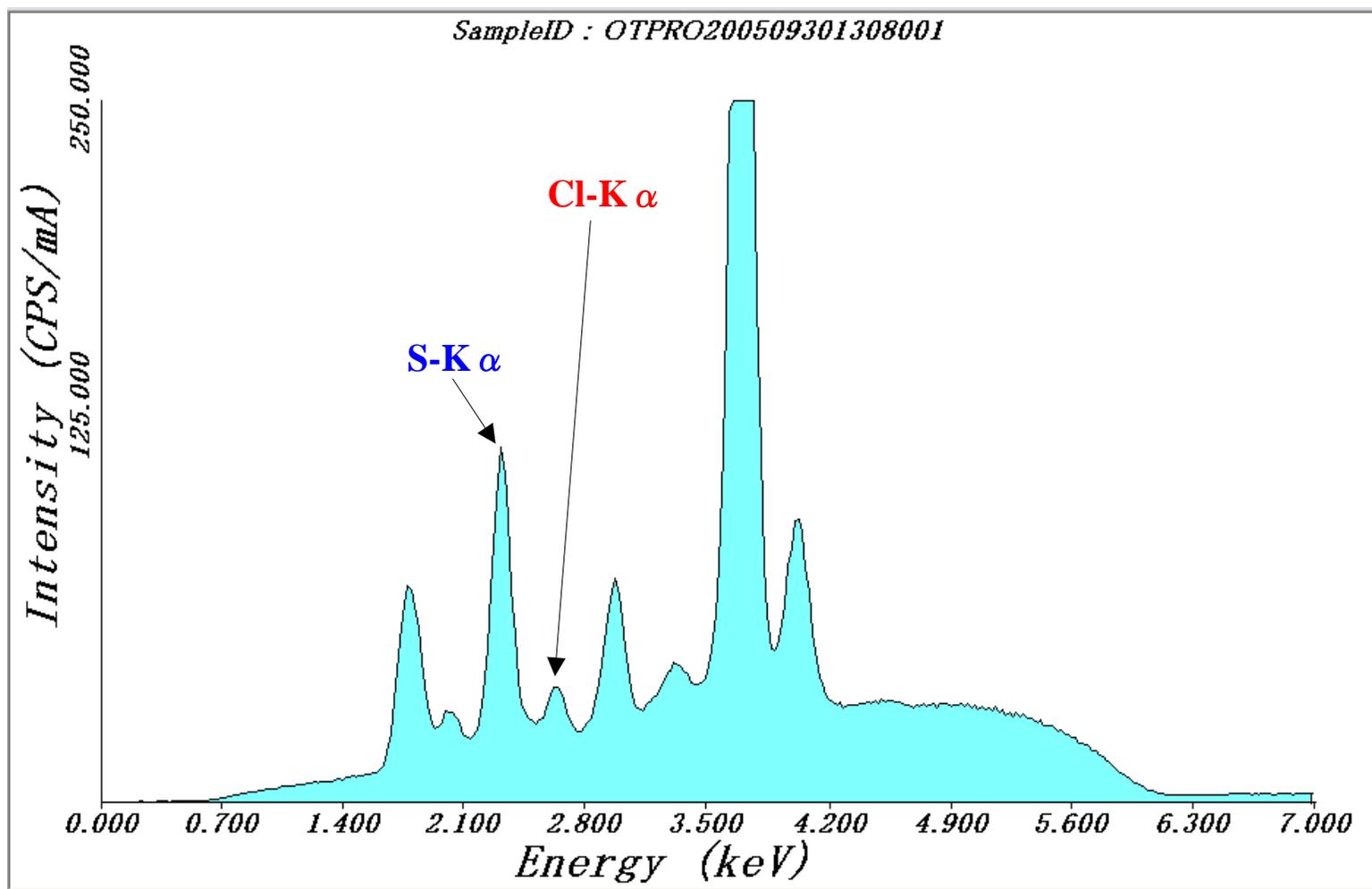
検出性能

(廃油中の硫黄・塩素)

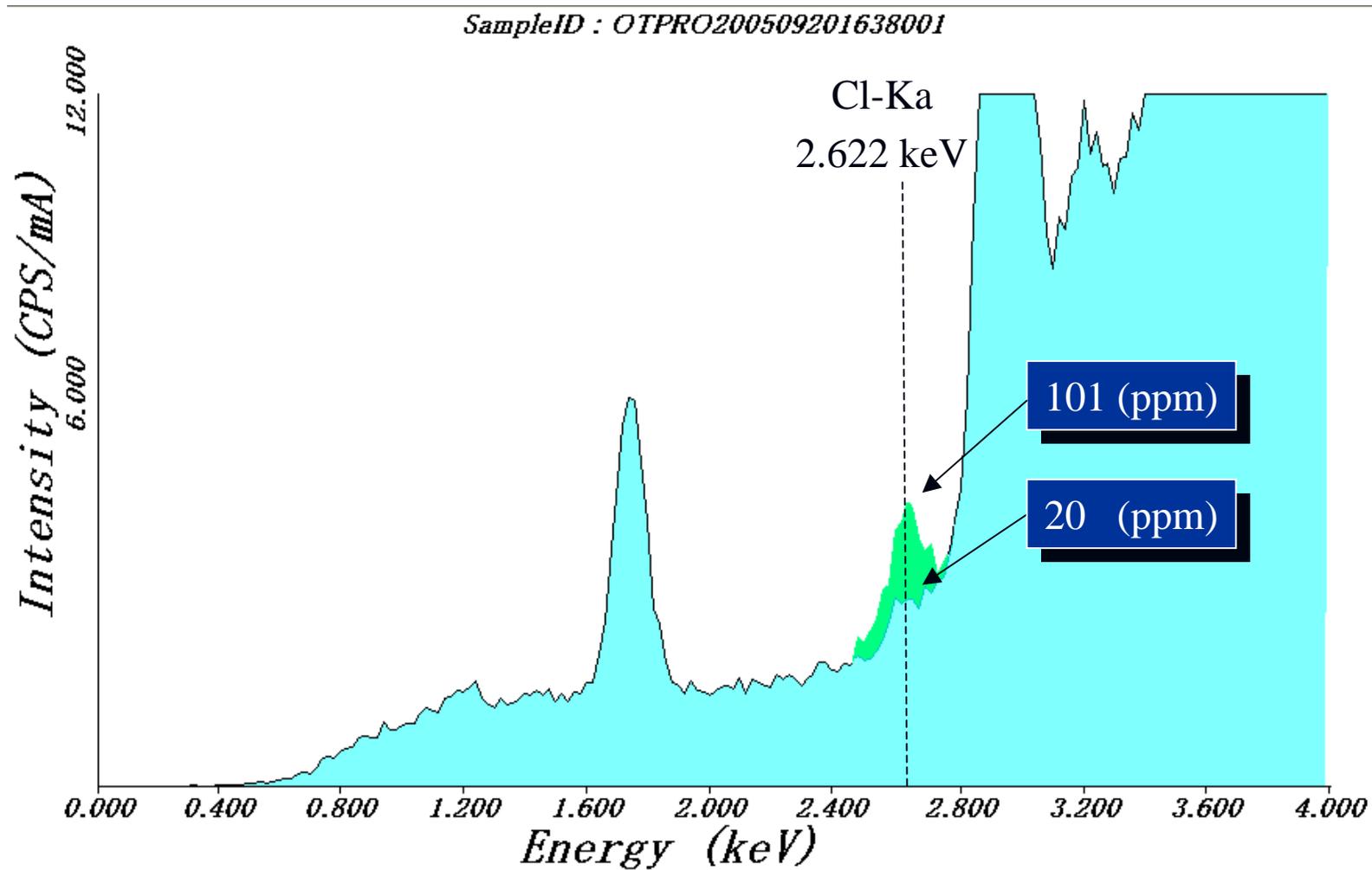
	硫黄(S)	塩素(Cl)
検出下限値 (L.L.D.)	9 ppm	13 ppm

※値は自社試料測定結果による計算値

測定スペクトル (硫黄S・塩素Cl同時分析)



測定スペクトル (塩素Cl微量分析)

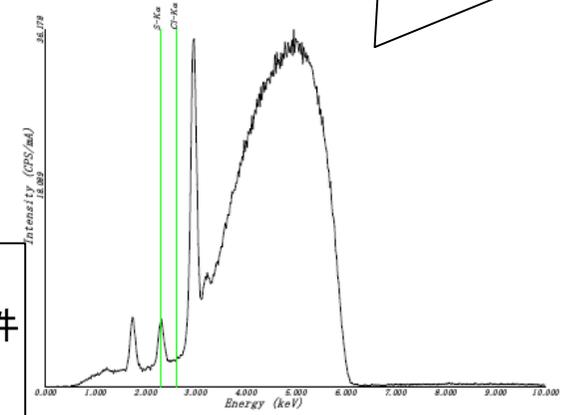


測定結果

測定条件	生データ	平滑化データ	バックグラウンドデータ	ピークサーチデータ
定量対象	定量値	エラー値	化合物名	
S-K α	3040.590 (ppm)	77.756 (ppm)	S	
Cl-K α	530.544 (ppm)	47.368 (ppm)	Cl	



定性チャート
測定対象元素のピーク位置が表示されます



測定結果 表示例 (PC 画面)

その他出力に 日報・集計ソフトもあります。



持ち運びも簡単

試料情報

測定日時、試料名、測定条件やメモ欄が表示されます

試料情報	
測定日時	2005/9/26 - 11:44:13
Sample ID	01910000142101 - (Rn-0)
グループ名	燃焼炉内蔵 (C)
測定日時	2005/9/26 - 11:44:13
測定条件	燃焼炉内蔵 (C)
測定時間	400 秒
測定モード	測定モード

検量線による定量結果	
元素	濃度 (ppm)
S-K α	3040.590
Cl-K α	530.544

定量結果
測定した元素のX線強度、定量値、エラー値が表示されます。また、閾値による判定結果も表示されます

測定結果 (A4印刷例)